

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひこうきぐも		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 7日		～ 令和8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 7日		～ 令和8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職(強度行動障害支援者要請基礎研修・実践研修修了者)、児童指導員実務経験5年以上の職員を全体の半数以上配置している	研修や育成を通して、支援内容を充実するために職員のスキルアップに努めている	・打ち合わせや振り返りにて、子どもの様子の共有に特に力を入れている ・今後も支援の充実を図れるようプログラムの工夫を行っていく
2	保護者に対して、常に情報共有を図っている	・個別の連絡帳を通して、子どもの様子を伝わりやすくしている ・毎月、事業所便りを発行し、行事等の様子を伝えている ・定期的に保護者会を開いている(年1回) ・送迎時の口頭での情報共有に努めている	保護者のニーズにさらに応えられるよう情報共有に力を入れる
3	子どもたちのおやつを支援活動に取り入れ、手作りで提供している	・子どもと一緒におやつを作れるようにレシピを工夫している ・おやつの内容は、栄養バランスを視野に入れながら、子どもたちの要望も取り入れている	支援内容に取り入れる回数を増やせるよう、レシピの内容を充実させる

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族との面識が薄いスタッフが多い時がある	送迎時のスタッフに偏りがある	多くのスタッフがご家族と面識が持てるように保護者懇談会に積極的に参加する
2	地域との交流の機会が乏しい	・学校終了後からの利用のため利用時間が短い ・感染対策の強化のため	当事業所以外での交流の場を紹介する
3	定期的に行っていた保護者会等がコロナ渦以降、年1回にとどまっている	年1回の保護者会への参加人数が少ない	定期的に保護者同士が交流できる取り組みを検討していく